

トリンプが過去に発表した環境問題関連 特製ブラジャー一例

トリンプ『eco 地球儀ブラ』



- 発表 2004年11月
- 製作意図 名古屋万博「愛・地球博」にちなみ、ライセンス商品を企画。
- 特長 カップ部分を合わせると地球儀に変身。中にストラップや背中の部分、ショーツもすべて収納可能。トウモロコシ由来のエコロジー素材やケナフなど環境に配慮し自然分解可能な素材を使用。

トリンプ『ウォームビズブラ』



- 発表 2005年11月
- 製作意図 「ウォームビズ」流行にヒントを得て制作。
- 特長 全体にボア素材を採用し、内側に遠赤外線を放射する天然石を練りこむ。超ロングストラップは、マフラーのように巻いて首元を温めることが可能。その他温度センサーによって室内温度が20℃を超えるとお知らせする点滅ランプとブザーや、電子レンジで温めることができるジェル状のパッドを搭載。

トリンプ『NO! レジ袋ブラ』



- 発表 2006年11月
- 製作意図 同年成立した改正容器包装リサイクル法(容リ法)で、改正の目標の1つである、レジ袋の削減を受けて制作。
- 特長 ブラジャーパッドの代わりに、再生ポリエステルで作られたエコバッグを折りたたんで内包。「楽しくショッピング」をテーマに「レッド、ブルー、グリーン、ピンク、イエロー」の5色で展開する、愛称:“ブラレンジャー”。小銭入れにもなるウエストポーチは、メッセージカード入り。